

『ドーン・プリンセス』が青森港に初寄港



▲新中央埠頭に入港したドーン・プリンセス



▲アスパムとドーン・プリンセス



▲埠頭内の様子



▲船の前での記念撮影

4月12日（水）、青森港新中央埠頭にクルーズ客船「ドーン・プリンセス」が初寄港しました。今回の寄港は、シドニーを出港し東南アジアや中国、日本などを巡る「中国と日本43日間」クルーズ（3月16日～4月27日）によるもので、乗客約1500人を乗せた同船は、12日午後9時頃に青森港へ入港しました。

翌日13日はあいにくの天候でしたが、入港歓迎セレモニーが開催され、小野寺青森市長による歓迎あいさつや記念品の贈呈の後、青森ねぶた囃子の演奏などを行い訪れた乗客を歓迎しました。その後、乗客の皆様は五所川原や弘前などを周遊するバスツアーやタクシー観光プランなどで県内各地へと向かいました。

「ドーン・プリンセス」は同日午後6時、青森ねぶた囃子の演奏に見送られ、次の寄港地である横浜へ向け出港しました。

『ドーン・プリンセス』概要*

運航会社	プリンセス・クルーズ（米）
竣工	1997年
乗客定員	1,998名
乗組員数	900名
総トン数	77,441トン
全長	261.31m

※青森港国際化推進協議会資料による